

小・中学生をサポート

— サイエンスアカデミー 科学オリンピック講座 —

- ◇日 時 令和元年7月31日(水) 13:00～16:30
- ◇場 所 本校 各教室・化学実験室
- ◇参加者 富山県内の小学生70名、中学生71名
- ◇講 師 富山県内の小学校の先生方3名、中学校の先生方3名
- ◇T A SS物理部・SS化学部・SS生物部・SS数学部の部員27名



力などを伸ばすことを目的としている。

参加した小・中学生は、人文・社会、算数(数学)、理科の3科目から2科目を選んで、それぞれ80分ずつの講座に取り組み、TAとして参加する高校生が、参加者の活動を支援した。参加者は、小学校や中学校の先生に問題の考え方を解説してもらい、その問題を実際に解いてみたり簡単な実験などを行ったりした。理科の講座では、てこの原理を用いた身の回りのものを用いて、力点、支点、作用点の位置や、各点どうしの間隔の大きさによる力の働き方を説明していた。小・中学生は、最初は、四苦八苦して考えていたが、実験から得られた結果を考察し、講師の先生からアドバイスをもらいながら、徐々にてこの原理を理解していった。実験を繰り返し、得られた結果から一つの原理を導き出す姿勢は、我々高校生も見習うべき点があった。



参加者は意欲的に問題に取り組み、TAの私たちと一緒に問題の解き方を考えていった。小・中学生は、普段とは一風変わった問題に苦戦し、最初はうまく協力できない様子だったが、実験をしていくうちに次第に意見が飛び交うようになり、授業の終盤では、学年を超えた活発な話し合いが行われた。最後には「みんなで協力して問題を解くことができた。」という喜びの声が上がっていた。小・中学生と一緒に活動するという貴重な体験から、自分たちの力も伸ばすことができた。